

CAINZ

コードレスハンディクリーナー

CZ-SHC11-BE

CZ-SHC11-BK

【取扱説明書・保証書】

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

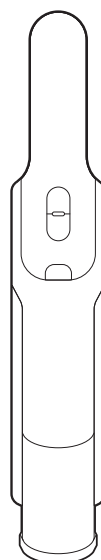
このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」を必ずお読みください。

「取扱説明書」は保管していただき、必要なときにお読みください。

CONTENTS

- 1. 安全上のご注意 P2
- 2. 各部のなまえ P6
- 3. 充電する P7
- 4. 使いかた P8
- 5. ゴミの捨てかた P10
- 6. お手入れ方法 P12
- 7. 故障かなと思ったら P16
- 8. 製品に内蔵する電池について P17
- 9. 仕様 P18
- 10. 部品・消耗品 P18
- 11. 保証とアフターサービスについて P19
- 12. 保証書 P20



※イラストはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

1. 安全上のご注意 — 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



危険

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が高い内容です。



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠ 危険

充電式電池について



充電するときは、専用の充電アダプターを使用する。

付属の充電アダプター以外は使用しないでください。液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



分解禁止

電池を分解・改造・はんだ付けしない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの熱源・火気のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所では、放置したり充電したりしない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

端子を針金などの金属でショートさせない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

金属（ネックレスやヘアピン、コイン、鍵など）と一緒に持ち運んだり、保管しない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

火の中に投入したり、加熱しない。

液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火・感電の原因になります。

警告

本体・付属品について



分解禁止

本体や付属品は、分解、修理や改造を絶対に行わない。

発火・感電・ケガの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

お子様、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。

感電・ケガの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。



禁止

本体の隙間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない。

本体の内部に入り、ショート・故障・ケガの原因になります。



禁止

以下の場所では使わない。

火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナーなど)の近くなど感電・ショート・火災・爆発の原因になります。
また、事故・故障の原因になります。



水ぬれ禁止

本体や充電アダプター、充電台を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電・故障の原因になります。



包装用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かない。

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



禁止

本体・充電台・布団ノズルは水洗いしない。(ダストカップ・フィルターケースなど、水洗いできる部品は除く)

故障・感電の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの原因になります。

＜異常・故障例＞

- ・充電アダプターのコードやプラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・充電アダプターのコードの一部やプラグがいつもより熱い
- ・充電アダプターのコードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画鋸、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない。

火災・引火・ケガ・故障の原因になります。



禁止

通電中の本体の上に可燃物を載せたり覆ったりしない。また、熱のこもる場所で使用しない。

故障・感電の原因になります。



禁止

充電完了直後は本体や充電台の充電端子に触れない。

火傷の原因になります。

警告

充電アダプター・コード・プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電・ケガの原因になります。



禁止

充電アダプターのコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。

ゆるみやガタつきがあるコンセントを使用すると、電源プラグと十分な接触が得られず、異常発熱し、発火の原因となります。コンセントにゆるみやガタつきのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。



禁止

充電アダプターを破損するようなことはしない。

充電アダプターのコードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込むなど



充電アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



充電アダプターの刃および刃の取り付け面に付着したホコリは定期的に拭き取る。

ホコリが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートによる発火の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V 以外での使用はしない。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず充電アダプターをコンセントから抜く。

感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く

充電しないときは、充電アダプターをコンセントから抜く。

充電完了後は必ず充電アダプターをコンセントから抜いてください。長期間使わないときは、充電アダプターを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

充電式電池について



禁止

落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど、異常に気づいたときは使用しない。

発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。



電池から漏れた液が目に入ったり、皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す。

目に傷害が発生したり、皮膚がかぶれる原因になります。洗い流した後、直ちに医師の診察を受けてください。

⚠ 注意

本体・付属品について



吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない。
過熱・発火・故障の原因になります。



本製品を屋外で使わない。
本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・ケガの原因になります。



多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない。
発熱・発火・故障の原因になります。



本体を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない。
発熱・発火・故障・破損・ケガの原因になります。



排気口をふさがない。
発熱・発火・故障の原因になります。



付属のノズルを、床や壁、家具などに強く押しつけない。
故障・破損の原因になります。



本製品を絶対に業務用に使わない。
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



フィルターなどの付属品は本製品専用の物を取り付ける。
異なる付属品を取り付けると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ内のゴミは、こまめに捨てる。
ゴミをためたまま使用を継続すると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする。
お手入れをおこたると故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は必ず取り付ける。また、適切に取り付けた状態で運転する。
取り付けずに使用したり、誤った取り付けをすると、発熱・故障の原因になります。



充電端子に金属やゴミなどを付着させない。
感電・発火・故障の原因になります。



炎天下の車内や暖房器具のそばなど、高温になるところで保管しない。
本体の変形・故障・火傷・発火の原因になります。



お子様が本製品で遊ぶことがないように注意する。

充電式電池について

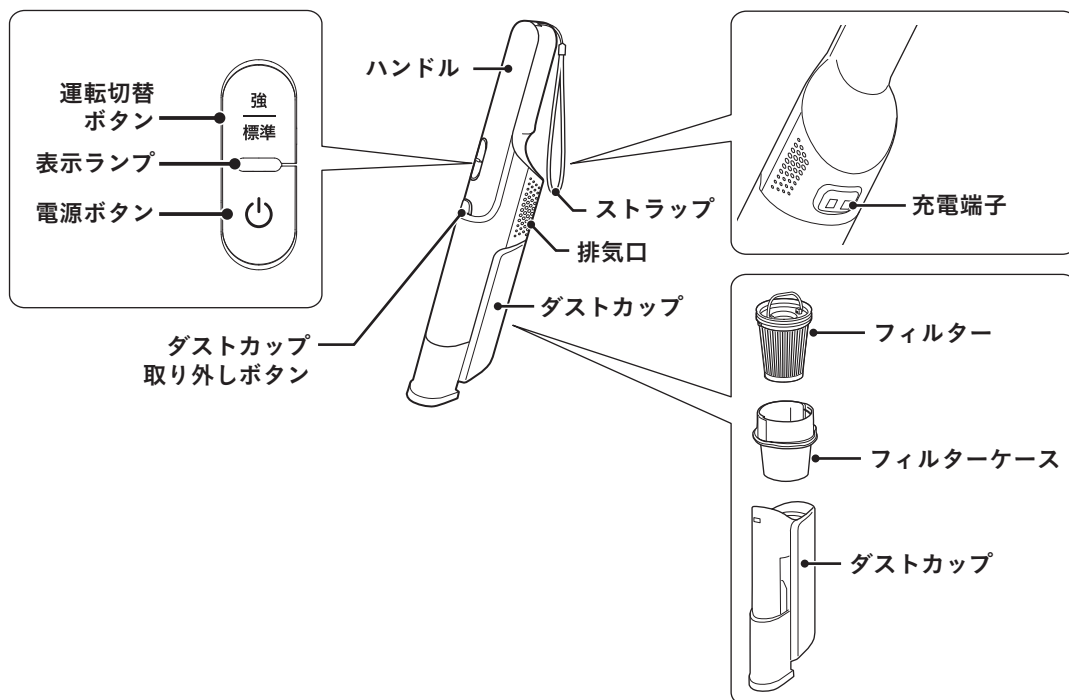


室温が5℃～35℃の場所で充電する。
正しく充電されず、充電時間が長くなる原因になります。また、電池劣化の原因になります。70℃を超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



所定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜く。
お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。

2. 各部のなまえ



ストラップの取り扱いについて

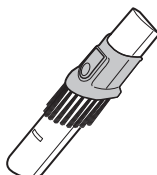
- ストラップを強く引っ張ったり、本体を振り回したりしないでください。
- ストラップが、引っかかったり、引き込まれたりしないように充分ご注意ください。
- ストラップが切れかかっている場合は、使用しないでください。
- ストラップで本体を吊るす際は、本体以外の重さをかけないでください。

付属品

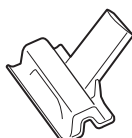
▶ 充電アダプター



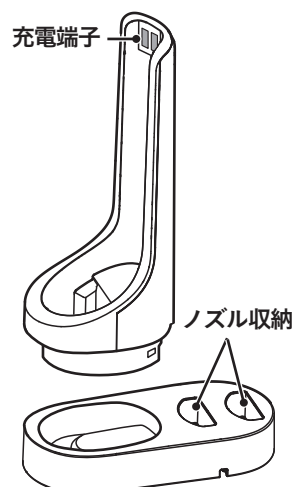
▶ ブラシ付きノズル



▶ 布団ノズル



▶ 充電台



3. 充電する

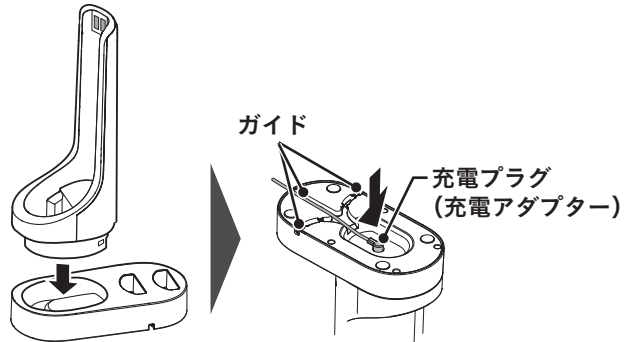
ご使用前に付属の充電台に充電アダプターを接続してください。充電するときは必ず付属の充電台にセットして充電してください。

① 充電台を組み立てる

- カチッとなるまで押し込んでください。
- 充電台は組み立て後は取り外せません。

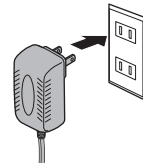
② 充電台に充電アダプターの充電プラグを差し込む

- 充電プラグを充電台の接続口の奥までしっかりと差し込んでください。
- 充電アダプターのコードをガイドに通します。



③ 充電アダプターをコンセントに差し込む

- 必ず付属の充電アダプターを使用してください。

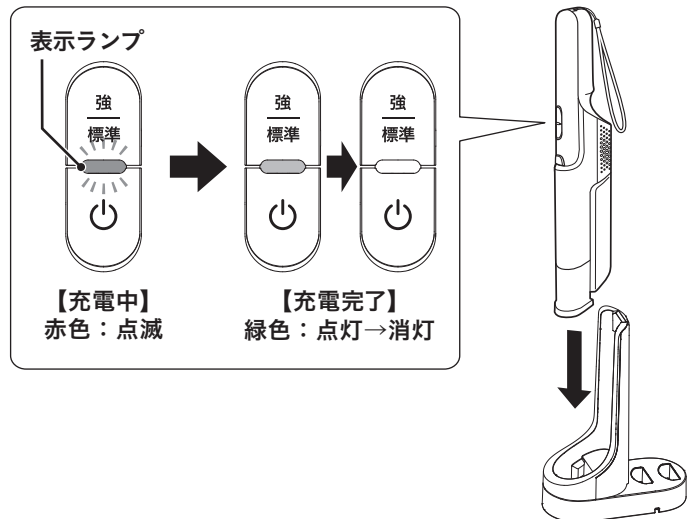


④ 充電台にセットして充電する

- 充電時間は約3時間です。

⑤ 充電が完了したら、充電台から取り外す

- 充電が完了すると、表示ランプが緑色に点灯し、しばらくすると消灯します。



ご注意

- 室温が5℃～35℃の場所で充電してください。
室温が低すぎる場所や、高温になる場所では、正しく充電されない／充電時間が長くなる原因になります。また、電池が劣化する原因になります。70℃を超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
- 充電中に本体や充電アダプターがあたたかくなりますが、異常ではありません。
- 充電アダプターをコンセントに差し込んでいると、本体を接続していない状態でも約0.1Wの電力を消費します。

電池を長持ちさせるために

- 使用時間にかかわらず、使用後は必ず充電してください。
- 長期間使用しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。
- 電池を使い切ったまま放置すると、電池が劣化する原因になります。長期間使用しない場合でも、2か月に1回程度、充電を行い満充電にしてください。

4. 使いかた

ご注意

- 本製品は家庭用掃除機です。業務用やお掃除以外の用途では使用しないでください。
- 次のものは吸わせないでください。
吸込力の低下や故障の原因になります。
 - ・ 水などの液体や、湿ったもの
 - ・ ガラスの破片・ピン・刃物など鋭利なもの
 - ・ 多量の砂や小石、粉など目詰まりするもの
 - ・ ビニール袋や食品用ラップなど通気性の悪いもの
- ダストカップのゴミは、こまめに捨ててください。
ダストカップにゴミをためたまま使用し続けると、吸引力の低下や故障の原因になります。
- ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れしてください。
お手入れをおこたると故障の原因になります。詳しいお手入れの方法は、「6. お手入れ方法」
P12 を参照してください。

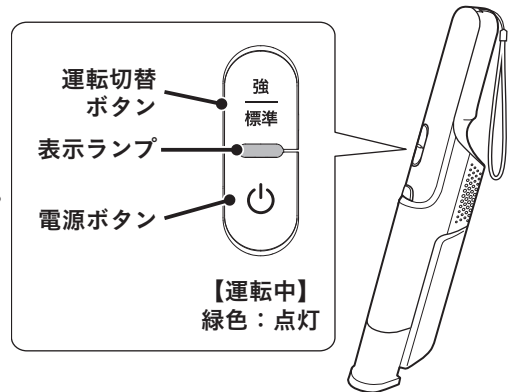
1 ㊦(電源)ボタンを押す

- 電源が入り、表示ランプが緑色に点灯し、「強」で運転が始まります。

2 吸引力を選ぶ

- 電源が入ったままで、「運転切替」ボタンを押します。
ボタンを押すごとに、「強」→「標準」の順に切り替わります。
強 : 強い吸引力で掃除したいとき
標準 : 通常のお掃除
- 満充電状態での運転時間の目安は、「強」約10分、「標準」約25分です。
- 使用中に電池の残量が少なくなると、表示ランプが緑色に点滅してお知らせします。
電池の残量がなくなると運転が停止します。
お知らせのタイミングは使用環境や充電電池の状態により変わります。

3 使い終わったら㊦(電源)ボタンを押して運転を止める

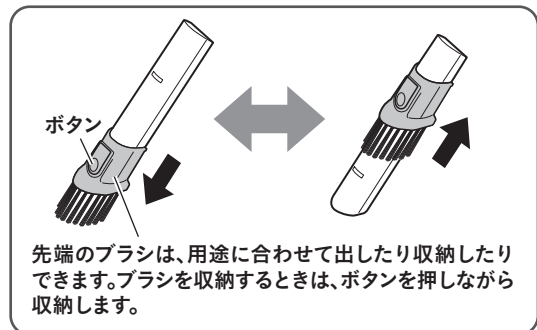
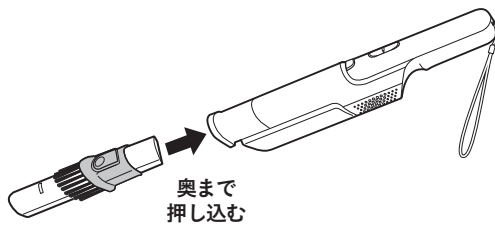


用途に合わせてノズルを使い分ける

清掃する場所によって組み合わせを変えて使うと、お掃除がしやすくなります。

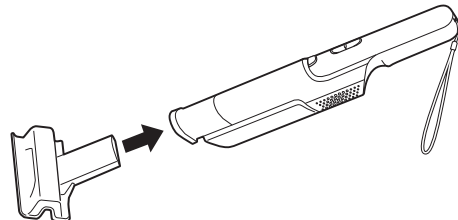
▶ ブラシ付きノズル

棚や家具などの隙間の清掃に便利です。



▶ 布団ノズル

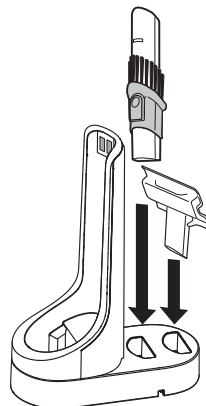
布団の清掃に便利です。



- 布団ノズルは、寝具やソファを清掃する以外の目的で使わないでください。傷などをつける原因になります。

収納するときは

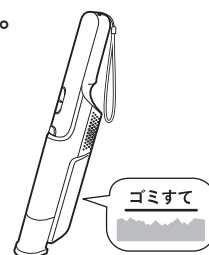
充電台にセットできます。



5. ゴミの捨てかた

ご注意

- ダストカップの「ゴミすて」の線以上にゴミをためないでください。
吸引力低下の原因になります。
- ゴミ捨てはこまめに行ってください。
- 運転中にダストカップを取り外さないでください。
- ボタンを押さずに、無理にダストカップを取り外さないでください。
- ダストカップを取り外すときに、本体の電源ボタンを誤って押さないようにご注意ください。



ゴミのたまり方は、
ゴミの種類によって
異なります。

1

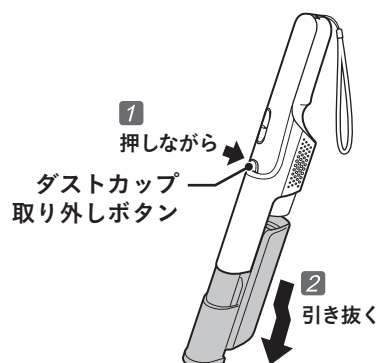
本体から付属品を取り外す

- ノズルを取り付けている場合は取り外してください。

2

本体からダストカップを取り外す

- ダストカップ内のゴミの状態によっては、ゴミがこぼれる場合がありますので、新聞紙などの上で行ってください。



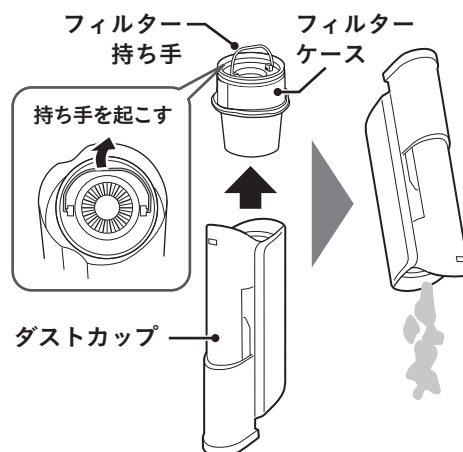
3

ゴミを捨てる

- ① フィルターの持ち手をつまんで引き抜き、ダストカップ内側とフィルターについたゴミを取り除く

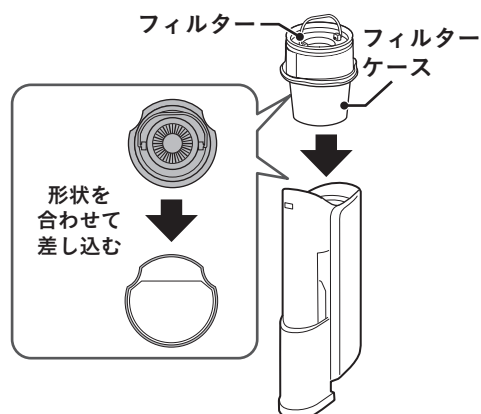
ご注意

- フィルターケース内のフィルターにもゴミがたまります。
定期的にフィルターケースからフィルターを取り出してお手入れしてください。
ゴミがたまると吸引力の低下の原因になります。
➡「6. お手入れ方法」 P12



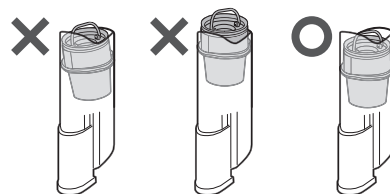
② フィルターケースをダストカップに取り付ける

形状を合わせてまっすぐ差し込み、突き当たるまでしっかりと押し込んでください。



ご注意

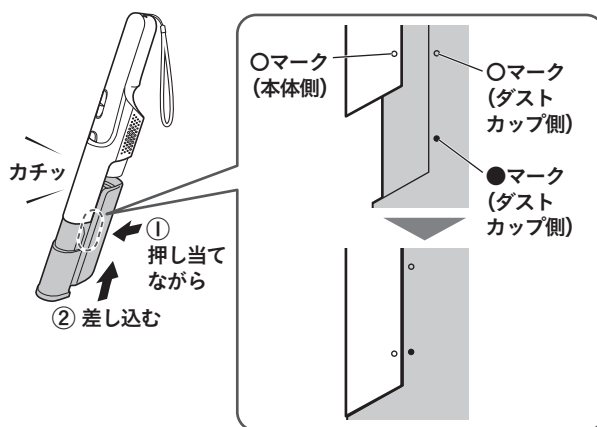
- フィルターケースが傾いていないか、しっかり奥まで差し込まれているか確認してください。



③ ダストカップの○マークと本体側面の○マークを合わせる

④ ダストカップをスライドさせて本体に差し込む

カチッと音がして、ダストカップの●マークと本体の○マークの位置が合っていることを確認してください。



6. お手入れ方法

吸引力が弱くなったら、ダストカップやフィルター類をお手入れしてください。

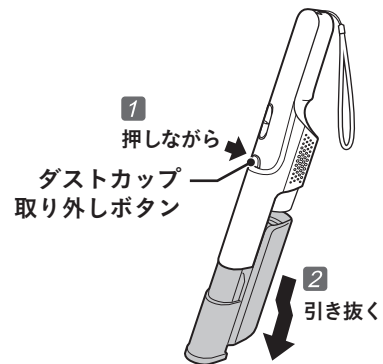
ご注意

- 安全のために、充電台をお手入れする際は、充電アダプターの充電プラグをコンセントから抜いてください。
- ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れしてください。
- フィルター類は定期的に汚れを確認し、ゴミがたまっていたら、きれいに落としてください。
汚れたままお使いになると、吸引力の低下や本体の故障の原因になります。
- お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。
変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

ダストカップの分解とお手入れ

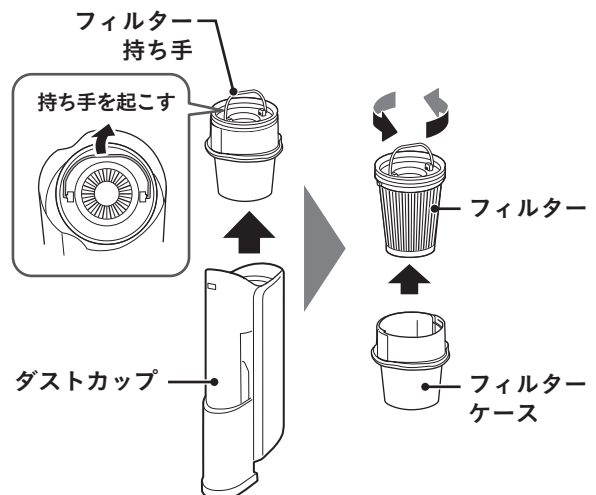
ダストカップ、フィルター類は、それぞれ取り外してお手入れします。

1 本体からダストカップを取り外す



2 フィルターとフィルターケースを取り出し、分解する

- ① フィルターの持ち手をつまんで引き抜く
- ② フィルターケースを軽く押さえながら、フィルターを反時計回りに少し回して分解する

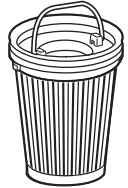


3

ゴミを取り除く

フィルター

- フィルターの溝に付着しているゴミ、ホコリ、汚れを取り除きます。細かいゴミは、歯ブラシなどでこすって落としてください。



フィルターケース

- フィルターケースについたゴミをティッシュペーパーで拭きます。
- 内側のゴミは、歯ブラシなどでかき出します。



4

ダストカップ、フィルター、フィルターケースを水洗いし、よく乾かす

ご注意

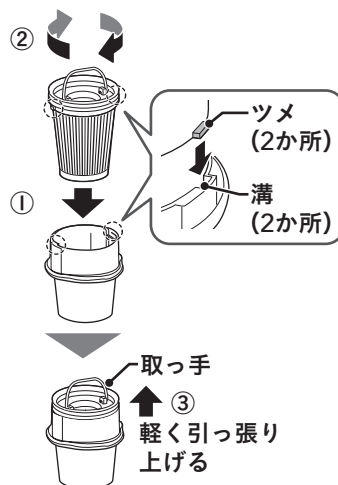
- 35℃以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
- 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。特にフィルターとフィルターケースは、細かい隙間に水分がたまりやすいので、しっかり乾かしてください。乾燥が不十分な状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。

ダストカップの組み立て

1

フィルターを組み立てる

- ① フィルターのツメとフィルターケースの溝の位置を合わせて差し込む
- ② フィルターを時計回りに少し回して固定する
- ③ フィルターの取手を軽く引っ張り上げ、きちんと取り付けられているか確認する



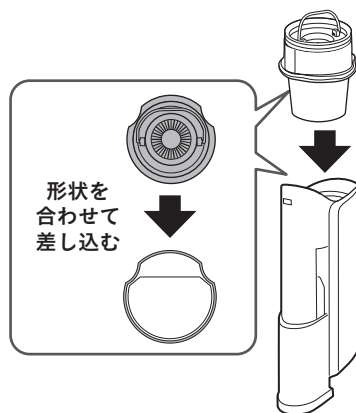
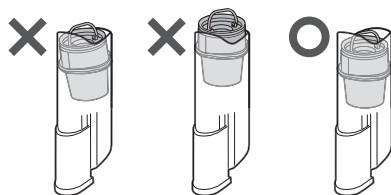
2

ダストカップに取り付ける

- 形状を合わせてまっすぐ差し込み、突き当たるまでしっかりと押し込んでください。

ご注意

- フィルターが傾いていないか、しっかり奥まで差し込まれているか確認してください。

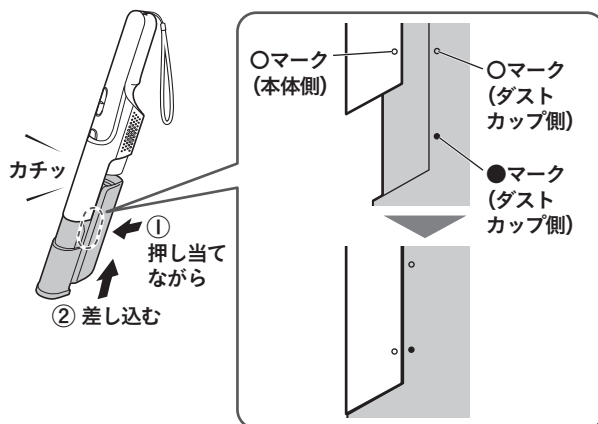


3

ダストカップを本体に取り付ける

- ① ダストカップの○マークと本体側面の○マークを合わせる
- ② ダストカップをスライドさせて本体に差し込む

カチッと音がして、ダストカップの●マークと本体の○マークの位置が合っていることを確認してください。



本体・布団ノズル・充電台

本体・充電台の充電端子についた汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしぼってから拭いてください。

ご注意

- 上記の部品は、絶対に水洗いしないでください。
感電・故障の原因になります。

ブラシ付きノズル

水洗いしたあと、しっかり水を切り、陰干しして十分に乾かしてください。

7. 故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

こんなとき	ここを確認してください
<p>運転しない 運転中に停止する 充電できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電されていますか。充電台にセットして充電してください。必ず付属の充電アダプターを使用してください。付属の充電アダプターには「siroca」のロゴ表記があります。ロゴ表記があるか確認してください。付属の充電アダプター以外は使用しないでください。 ● 次の状態で運転していませんか？ <ul style="list-style-type: none"> - ノズルに何かが詰まっている - ダストカップやフィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっている ● モーターの過熱を防ぐため保護装置が働き、表示ランプが赤色に点滅して運転が停止することがあります。次のことを行い、30分程度待ってから、運転を再開してください。 <ul style="list-style-type: none"> - ノズルの中を点検し、詰まったものを取り除く - ダストカップのゴミを捨てて、フィルター、フィルターケースをお手入れする ➡ 「6. お手入れ方法」 P12 ● 充電台の充電端子に異物が付着していませんか。異物を取り除いてください。
<p>運転時間が短い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっていますか。フィルター、フィルターケースをお手入れしてください。 ➡ 「6. お手入れ方法」 P12 ● 室温が低すぎる場所や、高温になる場所で充電していませんか。室温が5℃～35℃の場所で充電してください。 ● 電池の残量が少なくなっていますか。満充電になるまで(充電中の表示ランプが点灯から消灯に変わるまで)充電してから、使用してください。 ● 電池が劣化しています。シロカサポートセンターまでお問い合わせください。
<p>吸込力が弱くなった 運転音が大きくなった</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ノズルに何かが詰まっていますか。ノズルの中を点検し、詰まったものを取り除いてください。 ● ダストカップに多量のゴミがたまっていますか。ダストカップのゴミを捨ててください。 ● フィルター、フィルターケースにゴミやホコリがたまっていますか。フィルター、フィルターケースをお手入れしてください。 ➡ 「6. お手入れ方法」 P12
<p>排気がにおう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ダストカップ、フィルター、フィルターケースを水洗いしたあと、十分に乾燥しましたか。乾燥が不十分な状態で使用すると、においが発生する原因になります。しっかり乾燥させてください。
<p>運転中に緑色の表示ランプが点滅する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池残量がわずかです。充電してください。 ● 室温が低すぎる場所で使用すると、表示ランプが緑色に点滅して運転が停止することがあります。5℃～35℃の環境で使用してください。
<p>充電時間が長い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池残量や充電時の周囲温度、電池の劣化により、充電時間が長くなることがあります。
<p>本体や充電アダプターがあたたかい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 充電中は本体や充電アダプターがあたたかくなることがあります。故障ではありません。異常に熱くなった場合はすぐに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。
<p>充電中に赤色の表示ランプが点灯する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が高温になると、充電を停止し、表示ランプが赤色に点灯します。本体が冷めてから5℃～35℃の環境で充電してください。

8. 製品に内蔵する電池について

電池は消耗品です。充電をくり返すごとに使用時間が徐々に短くなります。充電時間が長くなったり、正しく充電しても運転時間が著しく短くなったりした場合は、電池の寿命です。

- 電池の寿命は、満充放電 約500回が目安です。
- 電池の寿命は、周囲温度・使用時間などのご使用条件により変わります。



電池を分解・改造したり、単独で充電しない。
電池の液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。



落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど、異常に気づいたときは使用しない。
発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。

電池のリサイクル



- 本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。
- 本製品を廃棄するとき、充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、シロカサポートセンターにご相談ください。

9. 仕様

品名(型番)	コードレスハンディクリーナー (CZ-SHC11)
電源(充電アダプター)	入力：AC 100 - 240 V 50/60 Hz共用 出力：DC 13.5 V 0.65 A
消費電力(充電アダプター)(約)	本体充電時：10 W 本体を外した状態：0.1 W
外形寸法(約)	幅7 cm×奥行7 cm×高さ41 cm
質量(約)	0.6 kg
集じん容積(約)	0.14 L
運転音(約)	73 dB ～ 65 dB
運転時間(約)	強：10分、標準：25分(満充電時) <ul style="list-style-type: none"> 電池初期、室温20℃の場合 床面の材質やゴミの量など、使用環境により異なります。
使用電池	リチウムイオン電池(2000 mAh、セル数：3本)
充電時間(約)	3時間 ● 室温や使用時間などにより異なります。
コードの長さ(充電アダプター)(約)	1.5 m
付属品	充電アダプター、充電台、ブラシ付きノズル、布団ノズル
原産国	中国

- 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

重 要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

抗菌の効果について

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
フィルター	(一財)ボーケン品質評価機構	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	ブリーツフィルター

10. 部品・消耗品

部品・消耗品の購入は、お買い上げいただいた販売店にてご注文を承ります。

(「※」がついている部品は消耗品のため、保証期間内でも有料とさせていただきます。)

部品名	部品コード	部品名	部品コード
ダストカップ	CZ-SHC11DC	フィルターケース	SV-S271EFC
フィルター (※)	CZ-SHC11FT	充電アダプター	CZ-SHC11CG
充電台	CZ-SHC11CS	布団ノズル	VCS-900FT
ブラシ付きノズル	SV-S251SBN		

11. 保証とアフターサービスについて

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名をご記入いただき、販売証明書を貼付してください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源を切り、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。

その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

—— 長年ご使用の製品の点検を! ——

- 定期的に「安全上のご注意」や使いかた、ご注意を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

—— お客様の個人情報のお取り扱いについて ——

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合